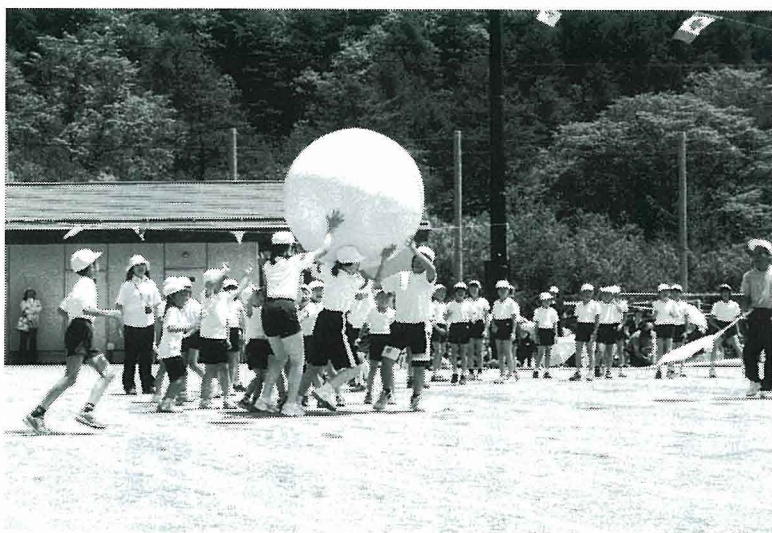


町政を問う

一般質問



春の運動会

Q 学校のアレルギー疾患に対する取組み強化を
A 安心して学べる環境に



中村 博保 議員

問 アレルギー疾患を持つ子どもが増えています、

実態は。

教育次長 町内の小・中学

校児童・生徒約千人のうち、

喘息61人、アトピー性皮膚

炎94人、食物アレルギーの

子どもが45人います。

問 学校生活に支障をきた

したり、いじめや不登校の原因にならないよう、安全で安心して学べる環境づくりを。

教育次長 子ども達個々の

情報を正確に把握して対応

したいと考えます。

問 病気に対する子ども同士での理解や共感を持つような「健康教育」も必要では。

教育長 保護者や地域と連

携して検討します。

Q 学校施設の耐震化を
A 計画的に耐震診断を実施する

問 国内外で大地震の発生が相次いでいます。学校の耐震化を早急に進めるべきでは。

調査をおこなったところで、

今後は耐震診断を計画的に

実施し、必要に応じて改修

も検討したいと考えており

ます。

教育次長 現在は優先度の

Q 「ごんべえ号」の現状をどう考えるか
A 利用者少なく厳しい状況です

を切なく思っている住民が多数おります。

最新の利用状況はどうなっ

ておりますか。

企画調整課長 6月12日ま

でに1千116名の利用が

あり一日平均16名です。

問 ダイヤ改正で利用者増

問 大きな期待に包まれてスタートした「ごんべえ号」が、国道を素通りする現状



上垣外 修 議員